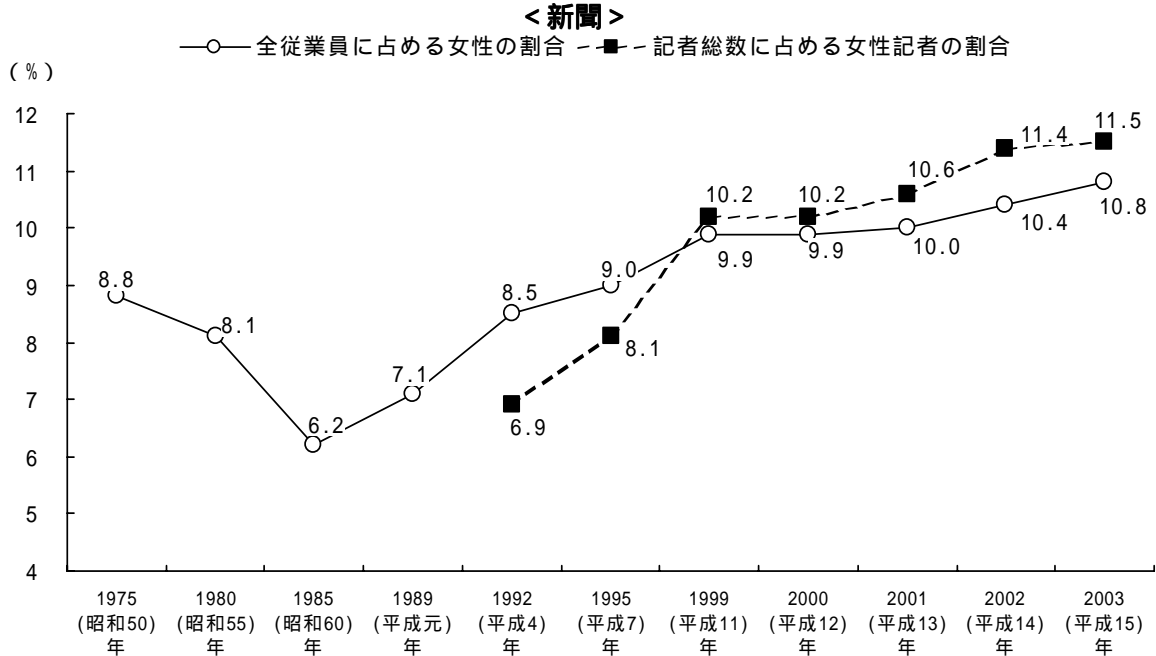


- 3 男女平等参画とメディア

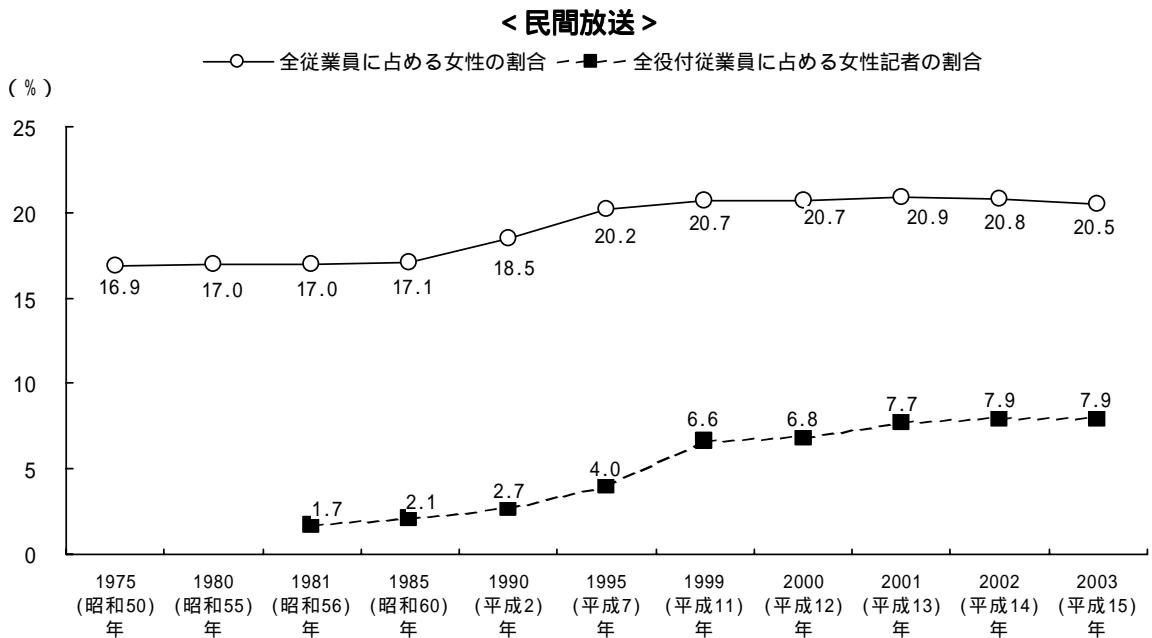
新聞及び放送業界での女性の参画状況を見てみると、新聞、民間放送、日本放送協会の全従業員に占める女性の割合及び管理職に占める女性の割合はいずれも徐々に増加している。

図表 - 3 - 1 各種メディアにおける女性の割合（全国）



注：平成3年以前の女性記者数のデータはない

資料：(社)日本新聞協会資料より作成

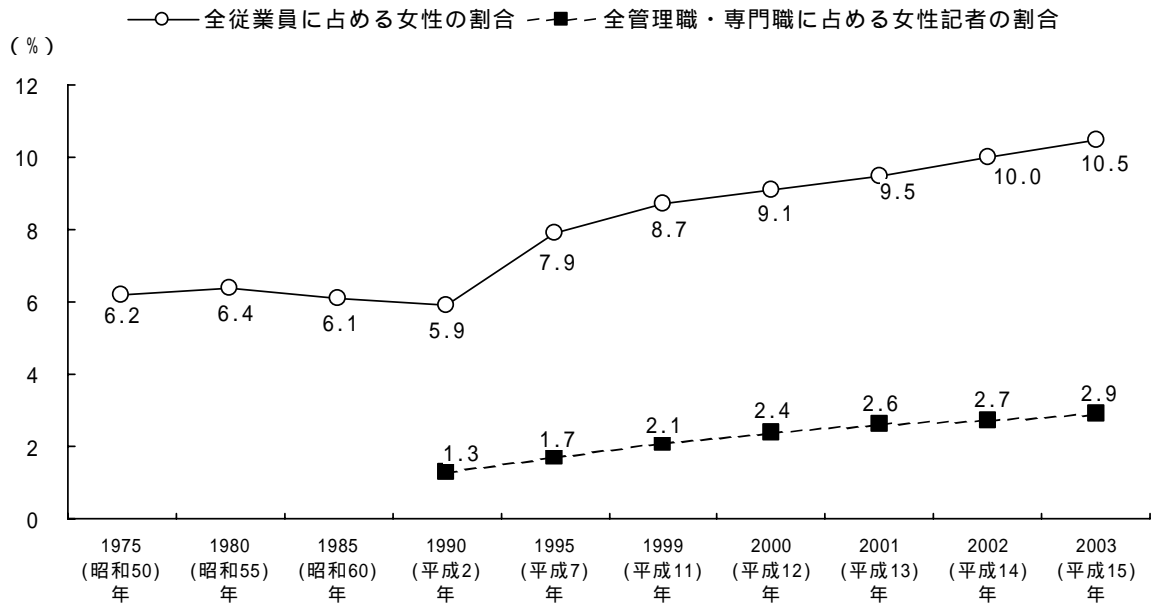


注1：役付従業員とは、課長（課長待遇、同等及び資格職を含む）以上の職にあるものをいう

注2：昭和55年以前の役付従業員のデータはない

資料：(社)日本民間放送連盟資料より作成

< 日本放送協会 >



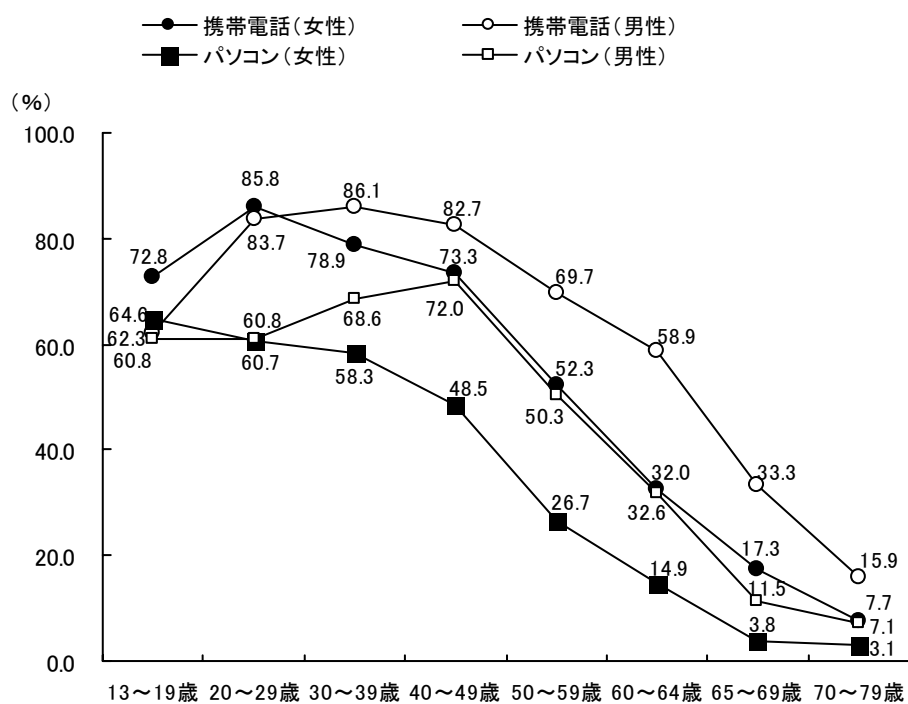
注1：管理職・専門職とは、組織単位の長及び必要に応じて置く職位（チーフプロデューサー、エグゼクティブディレクター等）をいう

注2：平成元年以前の役付従業員のデータはない

資料：(社)日本放送協会資料より作成

平成15年の全国の情報機器利用率は、年齢があがるとともに減少し、女性より男性の方が高い。携帯電話の利用率は、女性では20歳代が85.8%で最も高く、男性では30歳代が86.1%で最も高い。

図表 - 3 - 2 男女・年齢別情報機器の利用率（全国）



資料：総務省「通信利用動向調査」2003（平成15）年